

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	020203090	予算コード	01080770	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	おおさか元気広場推進事業			正規職員数 0.25	国庫支出金 0	有効性	B	放課後児童クラブ（留守家庭児童会）との一体的な運営が求められており、元気広場と学童との共同プログラムの実施が必要である。	
担当課	学校教育課			嘱託職員数 0	府支出金 792				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0.03	市債 0	効率性	B		
	■法律・政令・省令 ■要綱・要領			歳出(千円)	その他 0				
	児童福祉法、児童福祉法施行令、少子化社会対策基本法、社会福祉法 社会教育法 「おおさか元気広場推進事業」市町村対象実施要綱			人件費総額 2,081	一般財源 3,094	妥当性	B		
					減価償却費 0				
					事業費 1,805	受益者負担	B		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	3,886	緊急性	B	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	39			放課後や週末等に小学校の施設等を利用して、子どもの安全・安心な活動場所を確保し、継続的な活動を展開する。 地域の多様な大人が活動に参画し、子どもの主体的な体験・学習活動を支援する。 子どもどうし、子どもとおとな、おとなどうしの交流活動を活性化する。 ふれあい広場、スポーツ教室、パソコン教室等の開催	
対象				活動指標	H29実績	公的関与	B		
不特定の市民	対象数	5011		教室開催数	251.0	実施主体・委託化	B		
地域の全ての小学生						他の事務事業との関連	A		
事業の内容						透明性	C		
放課後や週末等に小学校の施設等を利用して、子どもの安全・安心な活動場所を確保し、継続的な活動を展開する。 地域の多様な大人が活動に参画し、子どもの主体的な体験・学習活動を支援する。 子どもどうし、子どもとおとな、おとなどうしの交流活動を活性化する。				成果指標	H29実績	財政健全化計画	該当なし		
				参加人数	4,291.0	財政健全化の取組	該当なし		
						改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				コスト指標	H29実績				
放課後や週末等に安全で安心な子どもの活動場所を確保するとともに、異なる年齢の子どもたちによる集団活動や交流活動の活性化をはかることにより、地域社会全体で子どもの豊かな成長を育む教育コミュニティづくりを推進し、地域の教育力の再生を図る。				参加1人あたりの経費	905.6				